

長 坂

玄海に 波音高く

平戸市立生月中学校
学校だより 第9号
(令和5年 7月)
文責 堀江 泰賢

【生徒信条】『今日よりは 幼心を打ち捨てて 人となりにし 道を踏めかし』

第1学期終了、明日から夏休み！ ～ 第1学期 終業式・42日間の夏休み ～

本年度の第1学期が、本日、終了しました。「アフターコロナ」の教育活動が求められた1学期でしたが、生徒の皆さんや保護者の皆様、地域の皆様のご協力のおかげで、日々の授業や体育大会、修学旅行をはじめとした各学年の行事など、様々な教育活動を予定どおり実施することができました。特に、多くの生徒の皆さんが、学期始めにお願いした『自主・自立・自律』の精神と『感謝と思いやりの心』のもと、「自ら考え、正しく判断し、進んで行動する」ことを実践してくれたことを、たいへん嬉しく思います。

保護者の皆様や地域の皆様には、本校の教育活動へのご理解とご協力を頂き、本当にありがとうございました。明日からの夏休み、お預かりしていた子ども達をご家庭・地域へお返しします。子ども達は、中学校で学んだことをもとに、有意義な夏休みを過ごしてくれることと思いますので、これまで同様、ご家庭・地域での「声かけ」・「見守り」をお願い致します。

明日から、42日間の夏休みに入ります。すべての子ども達が有意義な夏休みを過ごし、9月1日の始業式には、一回り成長した元気な姿で登校してくれることを期待しています。

海洋スポーツを満喫 ～ 第1学年 野外活動「シーカヤック体験」を実施しました ～

7月11日(火)、第1学年の「総合的な学習の時間」の取組の一つとして、『生月』を知る』をテーマに、B&G海洋センターの皆様のご協力のもと、生月大橋を臨む海浜公園でシーカヤック体験を実施しました。

当日は、風が強かったものの、夏の青空のもと、安満岳と生月大橋が見える絶好の場所で、シーカヤックやサップなどの海洋スポーツを体験しました。6月に実施した歴史探訪フィールドワークとともに、「地域の自然や歴史、産業に触れ、郷土『生月』への帰属意識を高める」という目的が十分に果たせた学習となりました。関係者の皆様に、改めてお礼申し上げます。また、保護者の皆様には、お弁当の準備等、ありがとうございました。



地域の伝統技術と思いにふれた2日間 ～ 第2学年 「競漕船体験学習」が行われました ～

7月11日(火)・12日(水)の2日間、第2学年の「総合的な学習の時間」の一環として、今年度も館浦漁協の皆様のご厚意で、館浦漁港において、「競漕船体験学習」が実施されました。

今年度は、4年ぶりに地区の大会が開催されるため、競漕船体験は練習のみの予定でしたが、2日目には、急ぎょ、ブイなどを設置していただき、本番同様にレースも体験できました。貴重な体験をさせて頂き、大変ありがたきと思うとともに、地元の方々の中学生に寄せる「期待」を感じました。本当にありがとうございました。



「第9波」の到来？ ～ 新型コロナの流行に注意を！ ～

7月に入り、地域や中学校で、新型コロナの陽性者が増加しています。法律上の取扱は「季節性インフルエンザ」と同じになりましたが、高齢者や持病のある方々には、特に注意が必要です。明日から夏休みに入りますが、「自ら考え、正しく判断し、進んで行動する」をもとに、自分にできる感染防止対策に取り組みましょう。